

# 第35回 津軽三味線全日本金木大会



第34回大会 最高位 仁太坊賞 大塚晴也(静岡県)

開催日:令和5年9月17日(日)1日間

会場:津軽三味線会館 多目的ホール

申 込:津軽三味線全日本金木大会実行委員会

事務局:津軽三味線会館内

〒037-0202

青森県五所川原市金木町朝日山189-3

TEL 0173-54-1616

FAX 0173-54-1023

メール syamisen@kanagi-gc.net URL http://www.kanagi-gc.net

## 第35回津軽三味線全日本金木大会開催のご案内

津軽三味線全日本金木大会実行委員長 山中 政広

多くの皆様のご支援を受け開催を続けてきた津軽三味線全日本金木大会は、平成元年の第1回大会開催に始まり、令和5年で35回大会を迎えるに至りました。本大会は、津軽三味線歴史解明者故大條和雄先生の提唱する「生花理論」や「仁太坊精神」に共感した先人の皆様が、始祖仁太坊への畏敬や有名無名の坊様たちへ慰霊と、新たな日本民族音楽の継承・発展を願い、回ごとに学生を含むボランティアスタッフによる支援も得て、手作りで開催・継承されてきました。

令和2年から世界中で猛威を振るった新型コロナウイルスの感染拡大防止により、中止となった回(32回、33回)もありましたが、先達や大会への想いをつなぐためにもと、昨年は規模を縮小し、A級のみではありますが開催致しました。コロナ禍での競技に参加された皆様とご来場いただいた皆様、また、個人一般A級以外への参加をお考えいただいた皆様へ、あらためて感謝とお詫びを申し上げます。

第35回大会は、個人・一般A級の部、中高生の部、小学生以下の部の3部門を設定いたしました。会場は津軽三味線会館です。

津軽三味線発祥の地では、大條和雄先生の影響も大きく、小・中学校でも授業やクラブ活動として津軽三味線を学ぶ機会があります。今年3月に閉校となった金木高校にも津軽三味線部があり、大会では競技出場や有志によるボランティアスタッフとして運営にも参加いただいておりました。全部門の開催には、大きな会場と多くの運営スタッフが必要であり、すべての部門を開催するには至りませんでしたが、次回以降も開催部門を少しでも回復し、帰郷できる「場」を実現できるよう解決努力を継続します。

現在、仁太坊から続く津軽三味線の系譜は、世界へと広がっています。音楽(旋律・唄)は旅をします。訪ねた土地が語る音を吸収し、さらなる土地へと向かいます。想いを紡ぎ少しずつ姿を変え、この津軽にも多くの民謡が立ち寄ってくれました。楽器としてもエジプトに生まれ大陸を横断し、さまざまな民族の音を聴き進化し、やがて津軽三味線と呼ばれるようになりました。塚や碑、お堂などの史跡にも、先達の足跡や建立した方々の想い、そして時代時代の奏者の演奏への問が時間とともに積みあがっています。大会前日に川倉賽の河原地蔵尊にて先達の追善供養を行います。よろしければこちらにもご参加ください。

発祥地青森県五所川原市金木町から広がった津軽三味線は世界を歩き、時代の音を聴いていることでしょう。あなたと相棒である津軽三味線はどのような音を聴いてきたのでしょうか。心の音を三絃に昇華させてみませんか。私たちはあなたの奏でる津軽三味線に出会えることを楽しみにしております。第35回津軽三味線全日本金木大会へご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 審査委員会からのお知らせ(重要)

## 出場する皆さまへ

|津軽三味線全日本金木大会は、一貫して「人真似でない自分の三味線を演奏すること| を求め、国籍、流派、門下にかかわりのない個性を評価してきました。この姿勢が若手の 登竜門とされる本大会審査の特徴であり、津軽三味線発祥地としての役割を果たしてきた と自負しております。

しかし、近年は芸能界における津軽三味線の多様なポテンシャルばかりが露出し、津軽 民謡それぞれの曲調をないがしろにする傾向が目立ちます。審査委員会では毎回このこと が議論されており、少なくとも津軽地方で行われる大会の審査では共通した見解であろう かと思います。ただし、個性的な聞かせどころはこれまで通り十分に尊重します。

出場される皆様方には、お稽古に励んでこられたその成果を、十分に発揮できる金木大 会となれれば幸いです。

審查委員長 澤田勝仁

## 第35回 津軽三味線全日本金木大会 開催要項

1	日時	令和5年9月17日(日) 1日間 9:00より競技開始
2	場所	津軽三味線会館 多目的ホール (TEL 0173-54-1616)
3	入 企火	有料 ( 出提者は無料 )

4 種目

<個人>	定数(名)
(1) 小学生以下の部・・・・・・・・・・・	· 15
(2) 中高生の部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	· 15
(3) 一般の部A級(習得年数・年齢を問わず)・・	· 16
注意事項	
・一般の部A級は、津軽五大民謡を弾ける方が対象と	となります。

#### 5 参加資格と定数

国籍・流派・門下・所属等は問いません。 各部門とも定数となり次第、受付は終了とさせていただきます。

#### 演奏規定(小学生以下、中高生)

(1)演奏曲目

自身が得意とする「津軽民謡の曲弾き (メドレー不可)」を一曲

- (2)演奏時間 3分以内
- (3)出場順番

主催者において厳正に抽選します(抽選はパソコンソフトにて行います)。 大会出場者には、8月中旬までにプログラムを郵送いたします。

#### 7 演奏規定(一般A級)

トーナメント方式による勝ち抜き戦です。対戦相手はステージ前にて抽選で決定します。出場人数によっては、予選トーナメント、敗者復活戦もあり得ます。

#### (1) 演奏曲目

・津軽五大民謡(じょんから・よされ・あいや・小原・三下り)の中から ラウンドごとに課題曲を発表します。

各ラウンドの直前に客席からの抽選で課題曲を決定します(重複無し)。

- ・新節・旧節・中節・新旧節の選択については自由です。
- (2)演奏時間 3分以内
- (3) 出場順番
  - ・今回はシード権がありません。
  - ・対戦相手は抽選によって決定します。
  - ・参加人数によっては1回戦をシードされる場合もあります。
- (4)審查方法
  - ・一対一の曲弾き対決とし、審査員による勝敗の結果を即時掲示板にて発表いた します。

#### 8 演奏規定(その他)

津軽三味線会館内全館音出し禁止です。決め事を守らない場合は、失格になる可能性があります。

・音出し可能場所 金木観光物産館「産直メロス」2階

#### 9 申込み方法

(1) 申込先 津軽三味線全日本金木大会実行委員会 津軽三味線会館内 〒037-0202 青森県五所川原市金木町朝日山 189-3 電話 0173-54-1616 FAX 0173-54-1023

- ・メールでの申込も可能です。 メールアドレス syamisen@kanagi-gc.net
- ・会館へのご持参でも構いません。
- ・要項・申込書はホームページでも公開いたします。 様式ご利用の方はダウンロードしてお申し込みください。 ホームページアドレス http://www.kanagi-gc.net
- (2) 参加料(記念品を含む) 個人出場者・・・・・・・4,000円
- (3) 申込み方法

現金書留または振込でお申込み下さい。

振込をご利用の方は、速やかに申込用紙をメールまたは FAX で送信してください。 ○振込口座 ゆうちょ銀行 店名 八四八 (読み方 はちよんはち)

店番 848 預金種目 普通預金 口座番号 2568973 ツカンドンマンフェンカナキッタイカイシャッコウイインカイ

津軽三味線全日本金木大会実行委員会

- ○現金書留ご利用の方 受領証は、プログラム発送時に同封いたします。
- (4) 申込み期間 6月20日(火)~7月28日(金)締め切り厳守。
  - ・期間外ならびに当日申込はお受けできません。
  - ただし各部門とも定員となり次第受付は終了とさせていただきます。
  - ・申込用紙送付と入金確認済みで、申し込み完了とします。
  - ・お申込み、キャンセルの際の手数料につきましては参加者のご負担です。
  - ・キャンセルの際の申込金は上記期間内であれば返金可能です (手数料差引)。

#### (5) 大会日程・競技順序・予定時刻

定数から見た時間配分です。

後日プログラムにてお知らせしますのでご了承ください。

<9月17日> エントリー数により、時間は大きく変動します。

予定時間はあくまで目安です。

開会式 8:45 ~ 9:00 1.小学生以下 9:00 ~ 9:47 頃

休憩 10分

2. 中高生 9:57 ~ 10:45 頃

お昼休み 60分

講評・結果発表・表彰式 11:45 ~ 12:00 頃 4. 一般 A 級 12:00 ~ 14:40 頃

アトラクション 14:40頃~

みどりの風こども園かなぎ 和太鼓演奏

表彰式 14:50 頃~ 審査委員長講評 14:55 頃~

#### (6) 当日出場者受付時間と場所

午前7時30分から随時受け付けております。

小学生以下の部 ~ 8:30までに受付をお願いします。

中高生の部  $\sim 9:10$ までに受付をお願いします。(エントリー数により時間繰上げあり) 一般の部 A級  $\sim 11:00$ までに受付をお願いします。(エントリー数により時間繰上げあり)

受付場所は 津軽三味線会館 です。

#### 10 表彰

各級共通・特別賞を含む8名まで表彰されます。

- ○1位から3位まで・・・賞状・トロフィーまたは楯・賞金・副賞
- ○入賞・・・・・・・賞状
- ○大條和雄賞(小学生以下の部を除く)/2名・・・賞状・楯
- ○参加賞/参加者全員

仁太坊(にたぼう)賞/個人一般の部A級 優勝

津軽三味線の始祖、仁太坊にちなむ賞です。

大会終了後の「仁太坊まつり」へ出場していただきます。

白川軍八郎賞/個人一般の部A級 準優勝

金木町不動林出身、仁太坊最後の弟子、津軽三味線の神様と称される白川軍八郎にちなむ賞です。 大会終了後の「仁太坊まつり」へ出場していただきます。

黒川桃太郎賞/個人一般の部A級 3位(2名)

金木町嘉瀬出身、始祖仁太坊の弟子、津軽民謡中興の祖、通称「嘉瀬の桃」にちなむ賞です。 大会終了後の「仁太坊まつり」へ出場していただきます。

#### 大條和雄賞

津軽三味線ルーツ解明者、大條和雄氏にちなむ賞です。

個人各級(小学生以下の部を除く)の中からオープンで選出されます。

#### 11 審査委員

審査委員長 澤田勝仁 (津軽三味線奏者)

審査委員 阿保敏秋 (随筆家)

> 太田清美 (太田流津軽民謡手踊会家元)

工藤信悟 (ギタリスト)

(三絃小川会会主) 小川準栄 原 真紀 (五所川原市教育長)

黒沼剛 (金木商工会会長)

#### 留意事項 12

・金木大会の全部門における参加者の演奏、コメント(録音、録画、放送(配信 を含む)、頒布) に関する権利は、主催者に帰属するものとします。お申し込み 時に、権利の帰属について同意したと致します。

#### 13 先達の追善供養のお知らせ

1. 開催日 令和5年9月16日(土)

2. 時 間 14:00~

3.場所 川倉賽の河原地蔵尊4.参加料 無料

参加される方は、現地集合となります。

### その他 仁太坊まつりについて

・開催日時 令和5年9月17日(日)

17:00~19:00頃終了予定

津軽三味線会館 屋外ステージ •場 所

小雨決行、雨天中止

· 観 覧 無料

観覧席(レジャー椅子等)をご持参ください。 ・その他

主催者による、会場でのゴザ席、パイプ椅子の設置はありません。

※レジャーシートの方は前方、レジャー椅子の方は後方と なります。当日会場スタッフの指示に従って頂きますよ

う予めご理解とご協力をお願いします。

ブルーシートなど、利用する人数に見合わないスペース を要する敷物の持ち込みは禁止です。